

富士川・松野地区への来訪者を増やすし 富士川駅利用客増につなげ エレベーター設置を積極的に推進 一日の平均利用者数 3000人に!!

《提案》

あたららしい観光資源
をつくりだす

1 「松野かるた」を行政
視察という観光資源に

「松野かるた」作成
工程、苦勞、ノウハ
ウ、かるたに掲載さ
れた場所の見学を
行政視察及び各地
のボランティア団
体の視察の対象と
して、全国に広める。

「松野かるた」

地域の歴史、昔話、風
習、神社等の由来をか
るたにして、わかりや
すく伝えている。

2 木島、小山、松野、富
士山絶景撮影ツアー

オンリーワンの撮影ス
ポット
主な撮影スポットの
紹介
野田山からのハイキ
ングコースとの連携

3 富士川駅からの
ウォークラリー増設

4 食の開発

JR 富士川駅 一日平均利用者数	
平成 28 年度	2988 人
平成 29 年度	2968 人
平成 30 年度	2996 人

バリアフリー法（抜粋）
一日の平均利用者数が3000人以上の
鉄道駅は、原則としてエレベーター設置等
の義務が生じる。この場合の費用はJR、
国、市がそれぞれ1/3ずつの負担となる。

富士の山ビエン
ナーレへの積極支援

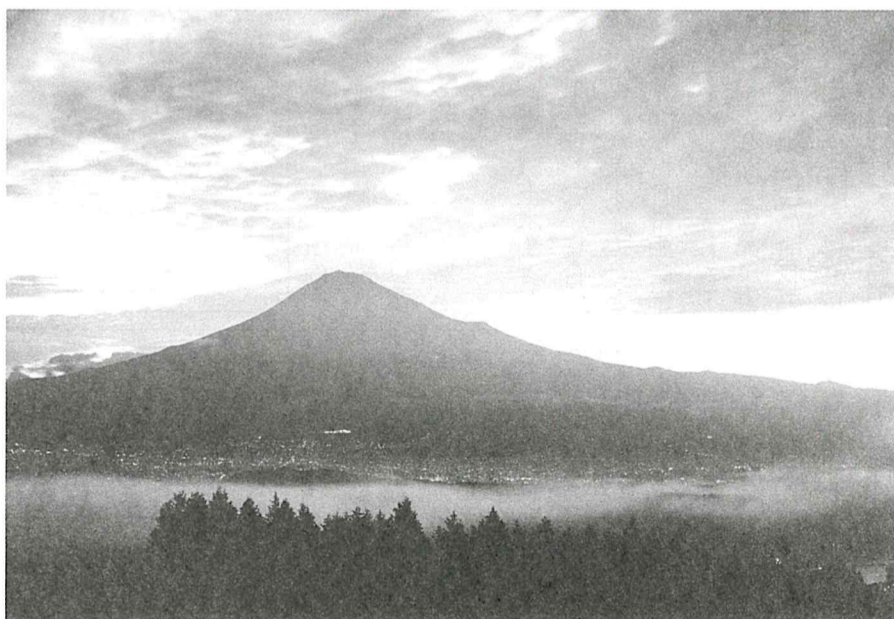
2年ごとに行われ、
1ヶ月にわたる屋外芸
術祭。

展示会場を富士川と松
野地区へ。2020年開催

古谿荘（国指定重要
文化財）の積極活用

「野間文化財団」「古谿荘
に親しむ会」とのさらな
る連携強化

列車通勤客増加に
向けた、駅前土地
利用策の検討



松野、はたご池 村松真成氏撮影

上記の質問・提案に対する
市長及び担当部長回答主旨

- 住民の利用増をチャ
シ配布、横断幕などで
促進していく。
- 古谿荘
古谿荘保存活用計画
をもとに改修工事を見
せる見学も含め、所有
者である「野間文化財
団」及び「古谿荘に親
しむ会」と連携してい
く。
- 駅前土地利用促
進に向け、土地利用状
況、地権者の意向調査
を実施し、実現可能性
を探る。
- さわやかウォーキン
グの追加の実施を働き
かけていく。
- 富士の山ビエンナー
レ主催団体からの要請
に基づき、必要な支援
をしていく。

富士市水防団

水防訓練視察しまし
た。
(5月19日) かりがね堤



水防訓練で川倉工法を実施する団員（富士市HPより）

富士川右岸水防団
（富士川・松野地区）は平
成29年5月に発足しま
した。

富士市水防団は
団員を募集して
います。

小さい試作
みつけた

タイルでの猫板試作中
ひんやりとした涼しさ
と、洗いやすい清潔さ
名前も入れられるかな
問い合わせ先

北松タイル

↓ 090-7311-8497